



平成27度 第5回まなびあいサロン

テーマ：『聾学校の卒業生から学ぼう』

アドバイザー：本校同窓会長 榊枝 純一 氏

12月3日（木）、本校の卒業生で同窓会長の榊枝 純一氏にお越しいただき、「聾学校の卒業生から学ぼう」をテーマに、第5回まなびあいサロンを開催しました。早期教育相談に来校している小さなお子さんから高等部のお子さんをおもちの保護者の皆さん9名が参加してくださいました。



前半は、榊枝さんに、ご自身の歩んでこられた道のりについてお話ししていただきました。



榊枝さんは小学2年まで地域の小学校、その後は高等部まで聾学校で学び、卒業後就職され社会人となりました。現在は仕事の傍ら、聞こえる、聞こえないに関係なくいろいろな人とボランティア活動にも取り組まれています。大好きなダンスを子どもたちに教えたり、各種イベントに参加するなど、パワフルに生活されています。これまで失敗して悩んだ事はたくさんあったそうですが、とにかく挑戦すること、やってみなければ分からないこと、やってみてできることもたくさんあるそうです。また、学生の時にしっかり文章を読み取る力をつけておく事も大切だとおっしゃっていました。

最近、社会で活躍する聾者が増えています。保護者の皆さんにはぜひお子さんに自信をもたせ、夢を与えてほしいとのことでした。

後半は、榊枝さんに参加者からの質問にお答えいただきました。一つ一つの質問に丁寧にお答えくださる榊枝さんの力強い言葉と優しい笑顔に、参加者全員が子育ての元気をいただいたようでした。

榊枝さん、参加して下さった皆様、本当にありがとうございました。

参加者の感想

- ★すばらしい経験談を聞かせていただきました。とても活動的で努力家で本当に素晴らしいと思います。元気をいただきました。
- ★「聞こえないから」ではなく、親として子どもにやりたいことにチャレンジさせてあげたい気持ちになりました。貴重なお話をありがとうございました。
- ★普段、子どもを怒ってばかりでなく、自信をもたせるように話しかけなければと思いました。
- ★手話の力と同時に日本語の読み書きの力をつけることの大切さを改めて思いました。